

キャラクター名

橘　みかん

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル		ワークス	FHチルドレンC	カヴァー	高校生
	エグザイル					
オブショナル			年齢	17	性別	女
覚醒	渴望	衝動	憎悪		初期侵食率	35 %
出自	兄弟・姉妹	経験	悲恋		邂逅	欲望：保持

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	4		0			4	行動値	5
感覚	2		0			2	(非装備時)	5
精神	0	1	0			1	戦闘移動	10
社会	2		0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	2	1	調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：	FH	2
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
筋骨の樹皮		7r	15			コスト3／崩れず／がらんど
筋骨の樹皮（命のカーテン）		7r	15			コスト7／崩れず／カーテン／がらんど
血肉の枝葉		6r	15			コスト2／崩れず／ウェブ
血肉の枝葉（命のカーテン）		6r	15			コスト6／崩れず／カーテン／ウェブ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ボディーマー	12	8			装甲8（ガード値12）ダメ減20　買ったもの

所持品		合計装甲中		8	合計回避中		0
コネ：FH		ロイス					
思い出の一品							
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タス	イ	消費
		非公開Dロイス	P	N			
		ペトラ（青髪の少女）	P 同情	N 隔意			
		白珠団子	P 尽力	N 不安			
		イヴ	P 慕情	N 嫉妬			
		佐久間成	P 庇護	N 隔意			
		迅雷風葉	P 友情	N 嫌気			
		明原陸夜	P 親近感	N 不信感			
		最大財産P：		4	残り財産P：		0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
壁に耳あり	4	2	メジャー	-	自身	情報	-	
効果：全ての<情報：>に組合せ可能。ダイスを+(Lv+1)する。								
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：カバーリングを行う。行動済でも可。1メインプロセス1回。								
命のカーテン	5	4	オート	10m	単体	自動	-	
効果：崩れずの群れ前提。10m離れたキャラをカバーリングできる。1シナLv回。								
デモンズウェブ	5	2	オート	至近	自身	自動	80	
効果：対象が受けるダメージを-(Lv+1)Dする。ラウンド1回								
がらんどうの肉体	5	3	オート	至近	自身	自動	ピュア	
効果：HPダメージを-(Lv+2)Dする。ラウンド1回								
自動触手	4	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：ガード時、攻撃してきたキャラにLv*3のダメージ、1ラウンド1回								
異形の守り	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果：重圧を受けていても使用可。被バステ直後に使用。暴走以外をひとつ回復。								
異能の指先	★	3	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果：神経系に侵入し、相手の記憶を読み取る。対象に抵抗の意志がある状態では使用不可。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

表向きは普通の高校に通う、普通的女子高生。

親はUGN所属の非オーヴァード。
中学生の頃、学校にジャーム化したEXレネゲイドが現れた際、当時片想いをしていたクラスメイトを守るために覚醒。
しかし、守りきることはできず、そのクラスメイトは大怪我を負ってしまった。
まだワーディングの概念を理解していなかったこと、エグザイルの能力による見た目から学校中にバケモノとして知れ渡るようになり、いじめられてしまう。
UGNの手による関係者への記憶処理が施されたことによりいじめは即座に収束したが、怪我を負ったクラスメイトも転校し、みかんの心には深い傷が残った。

しかし、自分に取り柄が無いと思っているみかんにとって、オーヴァードの力は特別な存在だった。
この力で守りたい人を守れるなら、堂々と戦って守りたい。
悪用やジャーム化を恐れるならば、法で裁ける世界にするべき。
そういったみかんの想いは、UGNである両親には勿論受け入れてもらうことはできなかった。

かくしてみかんは実家を飛び出し、FHに転がり込んだ。
「胸を張って人を災厄から守る」という信条が即ち欲望でもあるため、他のFHエージェントたちとも頻繁に衝突しがちだが、まあどうにかこうにかやっている。
実家に中学2年の弟と小学6年の妹を残してきたことが唯一の心残り。

戦闘スタイルは純ガード型。
カバーリングしかできないが、樹皮のようにささくれて硬化した皮膚と骨のバリアが攻撃してきたものを傷つける。